

### 3 従業者数

従業者数は150,665人で前回から1,206人減少(▲0.8%)した。そのうち、卸売業は39,686人で前回から3,306人減少(▲7.7%)し、小売業は110,979人で前回から2,100人増加(1.9%)した。

従業者数は、前回は増加したものの今回は卸売業の減少が小売業の増加を上回り減少となった。

#### (1) 従業者規模別

従業者数を規模別にみると、1～4人規模が全従業者数の29.4%を占め最も多く、次いで10～29人規模の28.5%となった。

前回と比べると、10～29人規模、50人以上規模で増加した。残りの3規模では減少し、増減実数では1～4人規模が、増減率では30～49人規模が最も減少した。

卸売業では10～29人規模の従業者数が卸売業従業者数の38.2%を占め最も多く、次いで5～9人規模の22.1%となった。

前回と比べると、増減実数では10～29人規模が、増減率では50人以上規模が最も減少したのをはじめすべての規模で減少した。

小売業では、1～4人規模の従業者数が小売業従業者数の34.5%を占め最も多く、次いで10～29人規模の25.0%となった。

前回と比べると、10～29人規模、50人以上規模で増加した。残りの3規模では減少し、増減実数では1～4人規模が、増減率では30～49人規模が最も減少した。(表6、図9、10)

図9 従業者規模別従業者数構成比

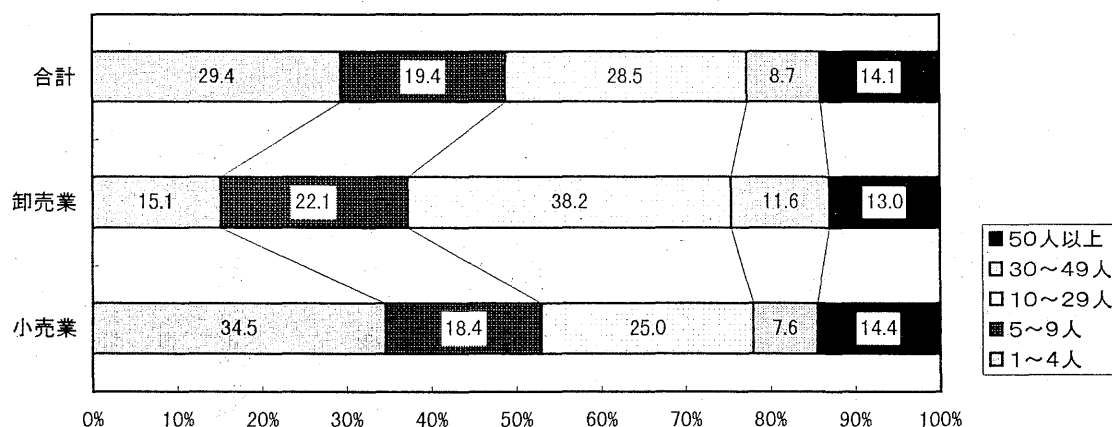
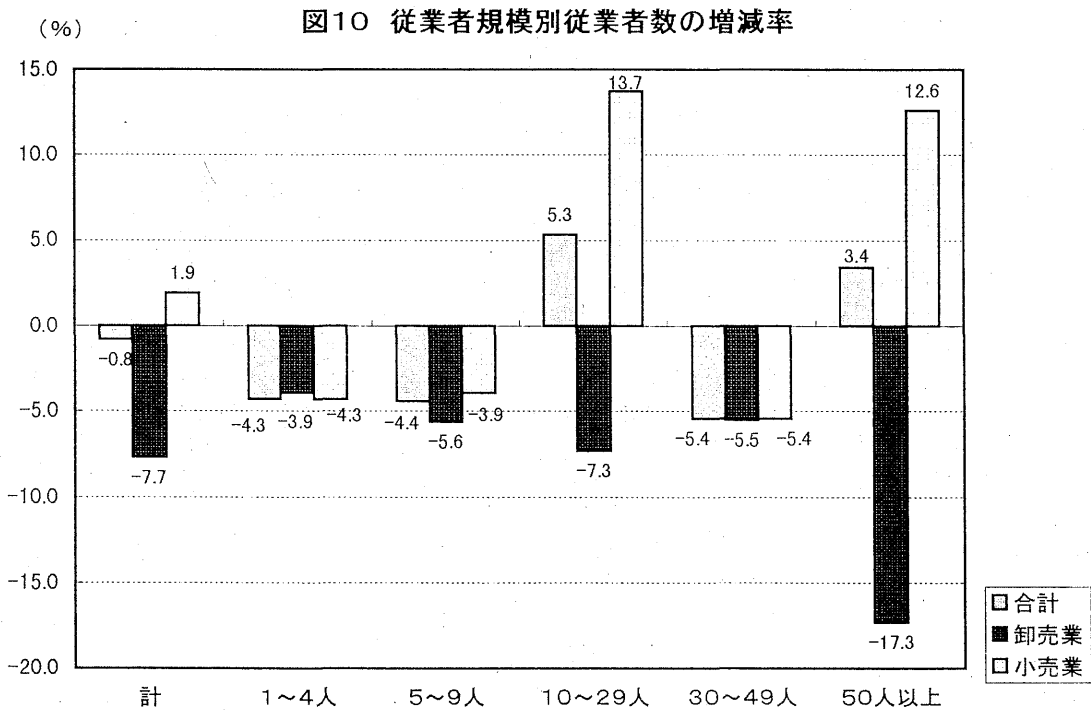


表6 従業者規模別従業者数

	従業者規模	平成6年		平成9年			
		従業者数 (人)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	増減率(%) (9年/6年)	増減実数(人) (9年-6年)
合計	計	151,871	100.0	150,665	100.0	▲ 0.8	▲ 1,206
	1~4人	46,278	30.5	44,309	29.4	▲ 4.3	▲ 1,969
	5~9人	30,575	20.1	29,232	19.4	▲ 4.4	▲ 1,343
	10~29人	40,721	26.8	42,878	28.5	5.3	2,157
	30~49人	13,824	9.1	13,072	8.7	▲ 5.4	▲ 752
	50人以上	20,473	13.5	21,174	14.1	3.4	701
卸売業	計	42,992	100.0	39,686	100.0	▲ 7.7	▲ 3,306
	1~4人	6,243	14.5	5,998	15.1	▲ 3.9	▲ 245
	5~9人	9,284	21.6	8,768	22.1	▲ 5.6	▲ 516
	10~29人	16,337	38.0	15,143	38.2	▲ 7.3	▲ 1,194
	30~49人	4,871	11.3	4,604	11.6	▲ 5.5	▲ 267
	50人以上	6,257	14.6	5,173	13.0	▲ 17.3	▲ 1,084
小売業	計	108,879	100.0	110,979	100.0	1.9	2,100
	1~4人	40,035	36.8	38,311	34.5	▲ 4.3	▲ 1,724
	5~9人	21,291	19.6	20,464	18.4	▲ 3.9	▲ 827
	10~29人	24,384	22.4	27,735	25.0	13.7	3,351
	30~49人	8,953	8.2	8,468	7.6	▲ 5.4	▲ 485
	50人以上	14,216	13.1	16,001	14.4	12.6	1,785



(2) 業種別

従業者数について卸売・小売業別にみると、従業者数150,665人のうち卸売業が39,686人、小売業が110,979人で小売業の従業者数が卸売業の従業者数の約3倍となっている。

卸売業では飲食料品卸売業が12,848人で最も多く卸売業従業者数の32.4%を占め、次いで機械器具卸売業の9,390人、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業の8,637人となった。

前回と比べると、増減実数は飲食料品卸売業が、増減率では各種商品卸売業が最も減少したのをはじめすべての業種で減少した。

小売業では飲食料品小売業が37,904人で最も多く小売業従業者数の34.2%を占め、次いでその他の小売業の36,194人、織物・衣服・身の回り品小売業の11,719人となった。

前回と比べると、増減実数では飲食料品小売業が、増減率では各種商品小売業が最も増加したのをはじめ計4業種で増加し、家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業、織物・衣服・身の回り品小売業が減少した。(表7、図11、12、13、14)

表7 業種別従業者数

	平成6年		平成9年			
	従業者数 (人)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	増減率(%) (9年/6年)	増減実数(人) (9年-6年)
合計	151,871	—	150,665	—	▲ 0.8	▲ 1,206
卸売業	42,992	100.0	39,686	100.0	▲ 7.7	▲ 3,306
各種商品卸売業	142	0.3	97	0.2	▲ 31.7	▲ 45
繊維・衣服等卸売業	883	2.1	776	2.0	▲ 12.1	▲ 107
飲食料品卸売業	14,437	33.6	12,848	32.4	▲ 11.0	▲ 1,589
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	8,848	20.6	8,637	21.8	▲ 2.4	▲ 211
機械器具卸売業	9,898	23.0	9,390	23.7	▲ 5.1	▲ 508
その他の卸売業	8,784	20.4	7,938	20.0	▲ 9.6	▲ 846
小売業	108,879	100.0	110,979	100.0	1.9	2,100
各種商品小売業	5,820	5.3	7,190	6.5	23.5	1,370
織物・衣服・身の回り品小売業	12,498	11.5	11,719	10.6	▲ 6.2	▲ 779
飲食料品小売業	36,265	33.3	37,904	34.2	4.5	1,639
自動車・自転車小売業	9,710	8.9	9,765	8.8	0.6	55
家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業	9,020	8.3	8,207	7.4	▲ 9.0	▲ 813
その他の小売業	35,566	32.7	36,194	32.6	1.8	628

※「各種商品卸売業」、「各種商品小売業」については、表4の注釈を参照。

図11 業種別従業者数構成比(卸売業)

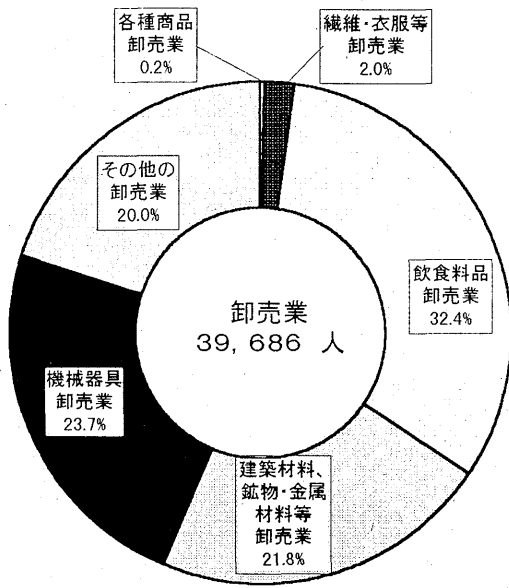


図12 業種別従業者数構成比(小売業)

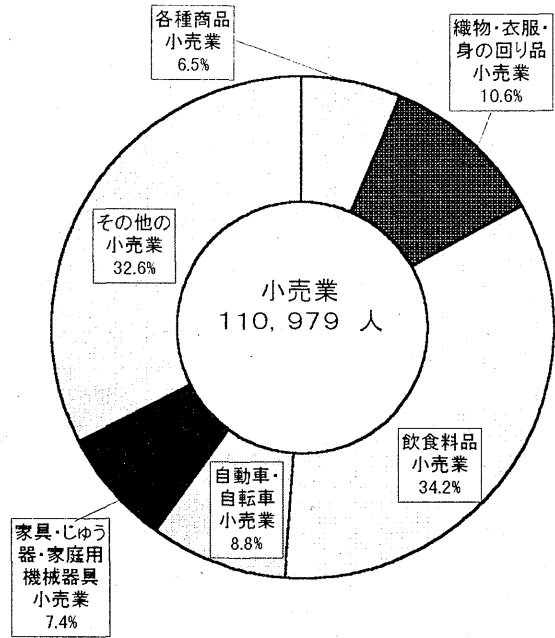


図13 業種別従業者数の推移(卸売業)

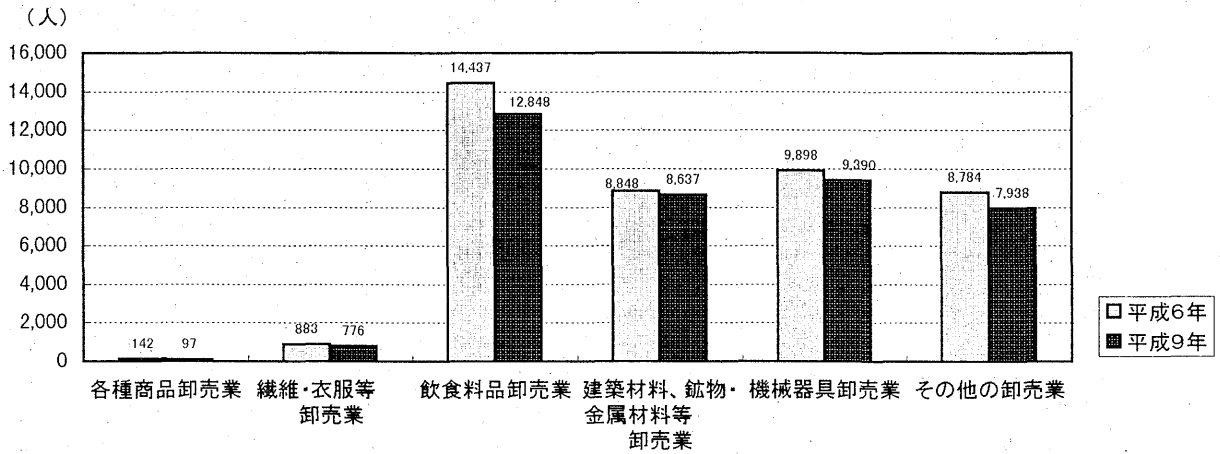
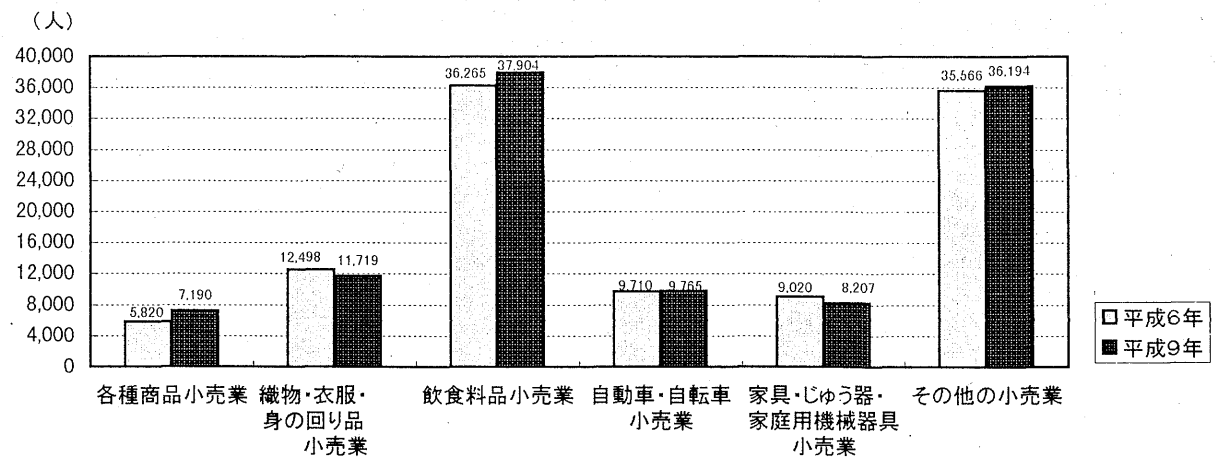


図14 業種別従業者数の推移(小売業)



(3) 経営組織別

経営組織（法人・個人）別に従業者数をみると、従業者数150,665人のうち法人商店は70.0%（前回68.3%）、個人商店は30.0%（同31.7%）となった。

これを卸売・小売業別にみると、卸売業では従業者数39,686人のうち、法人商店が88.1%（同87.2%）、個人商店は11.9%（同12.8%）となった。

小売業では、従業者数110,979人のうち、法人商店が63.6%（同60.9%）、個人商店が36.4%（同39.1%）となった。

商店数同様従業者数においても法人商店の割合が多くなりつつある。（表8、図15）

表8 経営組織別従業者数

		平成3年	平成6年			平成9年			
		従業者数 (人)	従業者数 (人)	構成比 (%)	増減率 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	増減率(%) (9年/6年)	増減実数(人) (9年-6年)
合計	計	141,560	151,871	100.0	7.3	150,665	100.0	▲ 0.8	▲ 1,206
	法人	91,401	103,749	68.3	13.5	105,527	70.0	1.7	1,778
	個人	50,159	48,122	31.7	▲ 4.1	45,138	30.0	▲ 6.2	▲ 2,984
卸売業	計	41,992	42,992	100.0	2.4	39,686	100.0	▲ 7.7	▲ 3,306
	法人	36,076	37,496	87.2	3.9	34,977	88.1	▲ 6.7	▲ 2,519
	個人	5,916	5,496	12.8	▲ 7.1	4,709	11.9	▲ 14.3	▲ 787
小売業	計	99,568	108,879	100.0	9.4	110,979	100.0	1.9	2,100
	法人	55,325	66,253	60.9	19.8	70,550	63.6	6.5	4,297
	個人	44,243	42,626	39.1	▲ 3.7	40,429	36.4	▲ 5.2	▲ 2,197

図15 経営組織別従業者数の推移

